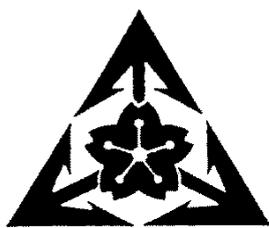


本気に 元気に 根気よく



さんびょう 三錨Ⅶ

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 20

平成 30 年 11 月 29 日

◇学校公開日

11月17日（土）は、土曜授業で学校公開日。全学級午前中の4時間を公開しました。それに合わせて、各学年で、普段の授業に加えていろいろな企画がありました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

1年生は、2限目に講堂で、生活科「秋のワクワクパーティ」をしました。11月2日の校外学習で集めたドングリや木の葉なども使って、グループで楽しい遊び道具などを作り、保護者の方に楽しんでいただきました。

2年生は、教室での授業の他、4限目に運動場で持久走を行いました。現在、冬場の体力づくりの一環として、全校で体育の時間に持久走に取り組んでいます。その様子を見ていただきました。

3年生は、2・3限目に各教室で「陶芸出前授業」を行いました。社会見学でもお世話になった「酔月窯」のみなさんに来校いただき、保護者の方と一緒にランプシェード作りを行いました。2学期末には、焼き上がったものを届けていただく予定です。

4年生は、1～3限目に、各学級で「人権教室」を行いました。DVDを見ながら、人権擁護委員の上野さんから、いじめ防止に関する授業をしていただきました。子どもからは、しっかり考えた意見が多く出されたとのことでした。

5年生は、11月6日にあった、meiji とトヨタへの社会見学の発表会や、家庭科の裁縫の授業を見ていただきました。ミシン縫いでは、難しいところを保護者の方にもお手伝いいただいている姿もありました。

6年生は、1限目視聴覚室で、保護者の方と一緒に「修学旅行の思い出動画」を見ました。2限目は音楽室で、三洲音楽会に向けた最後の練習。その後、文化会館へ向け出発。午後の部に出演し、これまでの練習の成果を十分に発揮してくれました。

学校公開日のこの日は、普段の授業の様子とともに、この日ならではの活動もたくさん見ていただけたと思います。当日は、天候にも恵まれ、土曜日ということで、たくさんの方にご参観いただきました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございます。



◇大ホールに響くハーモニー(三泗音楽会)



三泗小学校音楽会が、11月17日(土)と18日(日)の二日間にわたり、四日市文化会館で行われました。例年、平日に行われていましたが、本年度は文化会館の改修工事のため、土日開催となりました。本校は、学校公開日である17日(土)の午後の部に参加。13校が出演しましたが、どの学校の合唱や合奏も、練習を重ね、趣向を凝らしたのもので、聴きごたえ見ごたえのあるものでした。

本校は11番目に演奏。黒で統一した上着の首元に巻かれた真っ赤なスカーフが、ライトに照らされ鮮やかでした。演奏したのは、「ふるさと」と「世界でひとつのハーモニー」の合唱です。「ふるさと」は、創立142周年記念式典でも歌いましたが、練習を重ね、磨きがかかったしっとりとした歌声になっていました。2曲目も、パートの音がしっかりととれていて、きれいなハーモニーが、大きなホールにきれいに響いていました。演奏を終えた子どもたちの顔からは、大きなステージの上に立ち、これまでの練習の成果を、大勢の聴衆の前で披露できた充実感が伝わってきました。他の学校のすばらしい演奏も十分堪能でき、子ども達にとって普段なかなか経験できない、貴重な機会となったことと思います。

◇保・幼との交流会

11月22日(木)、1年生と富洲原幼稚園・保育園の年長組さんとの交流会がありました。はじめに1年生から、「校歌」と「音読(あいうえおうさま)」を発表し、園児からは、「世界中の子どもたちへ」の歌を聴かせてもらいました。次に、気持ちをほぐすため、みんなで「ジャンケン列車」のゲームを楽しみました。そして、いよいよ「あきのおみせやさん」の开店。学校公開日では、保護者の方にお客さんになっていただきましたが、今回は園児たちがお客さんです。優しく教えてあげたり、お手本を見せたりと、頼もしい姿が見られました。最後に、全員で「世界が一つになるまで」を歌い、秋の素敵なおとぎ話を終えることができました。4月の入学を、楽しみに待っていますね。



◇「科学する心」のために



11月27日(火)の5・6限目、理科のゲストティーチャーとして、伊藤敏彦先生に来ていただきました。富洲原地区在住で、元愛知県の中学校校長、現在大学の非常勤講師をされており、理科教育のスペシャリストです。これまでも、5年生が「メダカ」の学習、4年生が「夏の星座」の学習でお世話になっています。また先日は、市民センターで星空観察会も催されました。今回は、6年生「地層」の学習で、理科専科教員とも連携しながら授業をしていただきました。

今回、地層・火山・地震に関する説明の中で、3つの実験をしていただきました。
①地層が盛り上がる実験②火山の溶岩の流れ方の違いの実験③地震による液状化の実験です。

どれも、この授業のために試行錯誤しながら、材料をそろえたり、手作りしたりして用意していただいたものです。理科は、やはり実験・観察が命です。教科書で結果だけ覚えても、科学する心、好奇心、追究心にはつながっていきません。実際に体験したことは忘れませんし、時と場を変えてまた生きてくるものだと思います。伊藤先生には、様々な学年で、本校の理科教育の推進のためご支援をいただき、ありがとうございます。

